



17インチのマルチタッチスクリーンを搭載した
シンプルでわかりやすい
放送用デジタル・ミキシングコンソール【SUMMA(サマー)】。
CALRECの最新モデル登場。

SUMMA (サマー) オープンプライス



中小規模のスタジオ向けの
放送用デジタル・ミキシングコンソール。

中継・可搬用にも最適なコンパクトさ。
処理能力と入出力を限定した
コストパフォーマンスモデル。



■ 17インチのマルチタッチスクリーンを搭載

なじみ深いタブレットのように、17インチのマルチタッチスクリーンを指で操作してコンソールを制御します。高解像度な画面は、情報をクリアに判断できます。

■ 明確な操作性

ミックスマイナスなど従来の手順では複雑なワークフローもSUMMAならワンタップでできるシンプルさ。作業効率も向上します。

■ フェーダーごとの情報を常に表示するディスプレイ

タッチパネル以外のディスプレイは、出力バス、ラウドネスメーターなど各種メーター、ルーティング、プロセッシングなどの情報をフェーダーごとに表示。

■ 上位機種と同じ“Bluefin 2 DSP”を搭載

コンソールの中心ともいえるDSPに、上位機種と同じ“Bluefin 2 DSP”を搭載。また、ルーターテクノロジーにも“Hydra2”を採用。Bluefin 2 DSPとHydra2のテクノロジーは、世界中のハードな現場で24時間使用され続けている最も先進的なオーディオプロセッシングです。

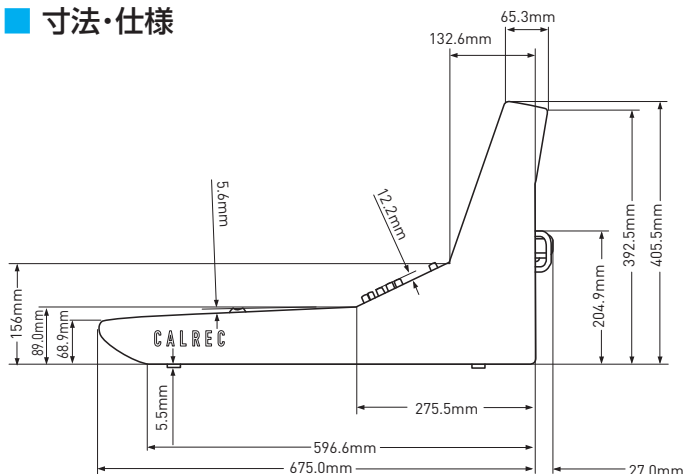
■ 放送用途に必要な不可欠な機能を装備

放送用途に必要な不可欠なリダンダントシステムを搭載。PSU、DSP、コントロールプロセッサ、ルーターモジュールはホットスワップが可能でオートリダンダント機能を持っています。また、独立したDSPオペレーションは、PCまたはコントロールのリセットの場合にも音声途切れさせることなく稼働します。

- 最大プロセッシング数すべてを同時に処理することができる高性能の“Bluefin 2 DSP”を搭載。
- 最大プロセッシング: 180ch (モノラル、ステレオ または 5.1ch にアサイン可能)
- メイン出力: 4系統 (モノラル、ステレオ または 5.1ch サラウンドで構成)
グループ出力: 8系統 (モノラル、ステレオ または 5.1ch サラウンドで構成)
- 16系統のAUXバス。

- 32系統のマルチトラックバス。
- すべてのバスにディレイが使用可能で、入出力のディレイに追加でアサインできます。
- 全フェーダーにメカニカルPFLがかけられ、3つの5.1スタジオモニター出力を装備。
- 6デュアルレイヤー構成。
- トークバックマイク内蔵。
- ALTEMIS Lightより約30%以上の低い消費電力を実現。放熱も減少しています。

■ 寸法・仕様



フェーダー	サーフェス最大幅
36+8	1740.5mm
24+8	1308mm
12+8	875.5mm

フェーダーは必要に応じて3種類から選択可能。
36+8、24+8、12+8

各チャンネルストリップには、フェーダー、2つのコントロールポットと入力ゲインポットを備えています。

チャンネル数	180
メイン出力	4 (モノラル、ステレオ、5.1 ch)
グループ出力	8 (モノラル、ステレオ、5.1 ch)
トラックバス	32 (モノラルorステレオ)
AUXバス	16 (モノラルorステレオ)
ダイレクト出力	1×チャンネル毎(※) (プレEQ、プレフェーダーまたはポストフェーダー)
ミックスマイナス出力	1×チャンネル毎(※) (オートマイナス、AUX、トラックまたはオフエアーカンファレンスバスより)
オートマイナスバス	1
オフエアーカンファレンスバス	1
インサート	1×各チャンネル、グループ、メイン、コンソールモニター出力
モニタリングシステム	152×外部モニターとメーターインプット 5.1chコンソールモニター出力 (LS、PFL/RTB出力) 3×5.1スタジオモニター出力
オートミキサー	4
VCAグループ	制限なし
EQ/フィルター	6バンドパラメトリック
ダイナミクス	各チャンネル、メイン、グループ、AUX、トラック (2×コンプレッサー/リミッター、エキスパンダー、ゲート、サイドチェーンEQ/フィルター)
ディレイ	2.73s×各チャンネル、グループ、メイン、AUX、トラック
入力ディレイ	2.73s×128ブロックの追加
出力ディレイ	2.73s×128ブロックの追加
ルーターポート	4096×4096
端子	コンソールとI/Oボックス間ネットワーク用 8×リダンダントルーター端子 CAT5eまたはファイバー接続